

ボランティア体験プログラム

あやべ里山再生プロジェクト

おばた ホタル飛ぶ農の郷・小畑で 土の香りに触れよう

～田の草とり・黒豆の苗植え・道づくり～

参加者募集要項

ボランティア体験プログラム「あやべ里山再生プロジェクト」は、京都府北部に位置する綾部市を舞台に、里山（人と自然の共生が図られた村と野山）を守り、地域の活性化に取り組む活動です。6月は自然ひろがる綾部市小畑（おばた）地区で、若手農家の米作りやベテラン農家の黒豆づくり、山道づくりなどのお手伝いやホタル見学を通じて、農の郷を未来につなげるお手伝いに汗を流しましょう。

【桃源郷の村・小畑】

今回、プロジェクトの合宿拠点として活用する廃校活用施設「綾部市里山交流研修センター」（旧・豊里西小学校）の校区域には小畑・鍛冶屋・小西という3つの村があります。そのなかでも広い面積をもつ小畑では、なだらかな丘陵が村をつつみこみ、人が集まる村をめざして桜を植えたり里山づくりをしたりされていて、移住者も多くあります。熱心な農家たちが緑の田や畑を守り育てている中に、米農家の西山さんや酪農家の村上さんの姿もあります。

【若手米農家・西山兄弟の田のお手伝いをしよう】

小畑の若い専業米農家、西山和人さん・秀人さん兄弟は株式会社「丹波西山」として、14ヘクタールという広い面積の水田で、品質に力を注いだ安心安全の米作りを続けておられます。また日本酒用の米もつくり、京都の酒造会社で日本酒にもなっています。5月の田植えのあと、6月から7月にかけては泥のなかに入って雑草をとり、稲の苗を育ちやすくする必要があります。機械化しにくい田の草とりは、農家にとって体力を使う大変な仕事です。田の泥のなかに入り、若い力で高品質の米づくりをお手伝いし、秋の実りにつなげましょう。

【夜の小川に飛ぶホタルを見よう】

夜の小川に飛ぶホタルは里山の生態系の象徴です。田畑や水路のつくりが変わったいま、かつてに比べると多くないとはいえ、小畑をうるおす小川には夜になるとホタルが明滅し幻想的な光を描きます。都会ではなかなかみられないホタルを見つめ、里山や農業の未来を静かに考えましょう。

【村上さんの畑に黒豆を植えるお手伝いをしよう】

酪農家として牛乳を出荷してきた村上正さんは、米や野菜もつくるベテラン農家で、里山保全に積極的に取り組んでこられました。小畑をつつむ「つつじの尾根」にハイキングルートをつくる活動を続けてきました。6月は丹波の名産・黒豆の苗を畑に移植する季節。秋の豊作を祈り、村上さんの畑に黒豆の苗を丁寧に植えましょう。またビニールハウスで村上さんが育てているトマトなどの収穫体験もさせてもらいましょう。なお黒豆畑の近くには、美しい模様に彩られた「錦鯉」の養殖場もありますので見学しましょう。

【すべりやすい山道に階段をつくろう】

村上さんたちは「つつじの尾根」と連動して最近、戦国時代の山城「小畑城」の跡に繁る雑木を伐採し、広い本丸を切り開きました。ただし城跡の丘の上に至る山麓の登山道の一部には、泥で滑りやすく、不便なところがあります。伐採された雑木を活用して、木と杭の階段を手作りし、皆が登り降りしやすく城跡に親しめるようにしましょう。

【地元の応援団になろう】

地元のかたがたにとって若い学生との会話や交流、若い視点から観たアイデアや意見の交換は、なにものにも代え難い元気の源であり、活性化の機会です。田舎を知り、愛着を持つため、泥と格闘し、村の取り組みを知り、里山保全、地域活性化の意味について学び、達成感ある仕事を行うことで、消えることのない地域との絆をつくる2日間としましょう。今回の出会いを経て、再度の交流やお手伝いができるよう、今後につなげていきましょう。

【申し込み期間】2014年4月22日（火）13：00 ～ 6月5日（木）16：00

【定員】先着15名

募集概要

1. 日程

2014 年 6 月 14 日(土)～15 日(日)1泊2日

2. 活動概要

(1) 活動場所

京都府綾部市小畑地区

(2) 活動受け入れ団体

特定非営利活動法人 里山ねっと・あやべ HP : <http://www.ayabesatoyama.net>

(3) 主な活動内容

- 田植え後の水田に入って雑草とり作業をしよう
- 丹波名産「黒豆」の苗の移植を手伝おう
- 戦国時代の山城跡へ続く山道に木の階段を作ろう
- トマトなどハウス野菜の収穫体験をしよう
- にしきごい養殖場の見学をしよう

(4) 活動場所のイメージ



田んぼの草取り活動



米農家『丹波西山』の西山兄弟



野菜の苗植え



育ちつつある黒豆



小畑で養殖されている錦鯉



高源寺につづく山道

3. スケジュール

■2014 年 6 月 14 (土)

時間		活動場所	活動内容	
10:07		京都駅	京都駅発(車内で資料配付+昼食)	
11:52~		綾部駅	綾部駅着・観光案内所で待機	
12:30~12:56		駅→里山ねっと	あやバスで移動	
13:00~13:30	30 分間	里山ねっと	ガイドンス・自己紹介・着替え	
13:30~13:40	10 分間	空山の里	村の売店「空山の里」見学	村上さんの 解説つき
13:40~14:00	20 分間	移動	里山ねっと⇒小畑	徒歩
14:00~17:00	180 分間	小畑	水田で草取り(休憩含)	靴下・サンダ ル・タオル
17:00~17:30	30 分間	移動	小畑⇒里山ねっと	徒歩
17:30~18:30	60 分間	里山ねっと	風呂	
18:30~19:30	60 分間	里山ねっと	夕食+翌日用の炊飯	
19:30~20:30	60 分間	里山ねっと	ミーティング	
20:30~22:00	90 分間	小畑(伊路屋川)	小川でホタル見学(往復移動含む)	蛇に注意
22:00~		里山ねっと	就寝	

■2014 年 6 月 15（日）

時間		活動場所	活動内容	
07:00～08:30	90 分間	里山ねっと	自炊朝食＋昼弁当作り	
08:30～09:00	30 分間	移動	里山ねっと⇒小畑	徒歩
09:00～09:30	30 分間	小畑(大池)	錦鯉養殖場を見学	徒歩
09:30～10:30	60 分間	小畑(大池)	黒豆移植作業	
10:30～10:40	10 分間	小畑(大池)	休憩	
10:40～11:40	60 分間	小畑(大池・高源寺)	野菜収穫体験・参道階段作り	
11:40～12:00	20 分間	小畑(大池)	地域の方と談話交流	
12:00～13:00	60 分間	小畑(高源寺付近)	昼食	
13:00～13:30	30 分間	小畑(高源寺付近)	小畑城跡見学	
13:30～14:50	80 分間	小畑(高源寺付近)	まとめミーティング	
14:50～15:00	10 分間	移動	松原バス停へ	
15:07～15:35		小畑	あやバス乗車「松原」バス停	
16:07～		綾部駅	綾部駅発	
17:52		京都駅	京都駅着	

4. 参加費

交通費、宿泊費、ボランティア保険料、現地での活動費用が必要です。

①宿泊費 綾部市里山交流研修センターに宿泊(1泊) ￥3,240

②食費、受入諸経費 14 日夜、15 日朝・昼(3 食) ￥2,260

③現地交通費 ￥700

④ボランティア保険料 京都市社会福祉協議会 ￥300

合計￥6,500 程度

※参加費は申込受理の連絡時にお渡しする振込み用紙を使い振込みをしてください。

※申込み後は、キャンセルの時期に関らずキャンセル料 1,000 円が発生します。

※2014 年 4 月 1 日以降にボランティア保険に加入している場合、⑤ボランティア保険料(300 円)は不要です(参加費合計は 12,700 円です)。

※上記のほかに、綾部駅までの交通費がかかります。目安:京都駅～綾部駅(片道 1,320 円)

5. 持ち物

- | | |
|--|----------------------------------|
| ☐ 第1日の昼食(弁当・パン・飲物など) | ☐ 雨具(カッパ) |
| ☐ 着替え(長袖、長ズボン、半ズボン、多目に) | ☐ 水筒 |
| ☐ 古い靴下(田んぼの草取り用) | ☐ 帽子 |
| ☐ サンダル(田んぼから宿泊施設への移動) | ☐ 運動靴 |
| ☐ 寝巻き(ジャージなど) | ☐ 保険証のコピー |
| ☐ タオル(多目に)、バスタオル | ☐ 筆記用具 |
| ☐ 洗面具(歯ブラシなど) | |

※田んぼの草取りを行う際、半ズボン、靴下(怪我をしないように靴下を履いて入ります)が必要です。終了後は足を洗い、素足で宿泊施設まで移動するので、タオルとサンダルが必要です。

※2日間とも活動中に土などで汚れる可能性がありますので、着替え・タオルは多めに持参してください。

6. 集合・解散

(1) 集合・解散時間・場所

集合:6月14日(土)12:00 JR 嵯峨野山陰線「綾部駅」改札口集合

解散:6月15日(日)16:00 JR 嵯峨野山陰線「綾部駅」改札口解散



(2) 京都駅から綾部駅までのアクセス 京都駅(円町駅)発着の場合の推奨ダイヤ

京都駅(円町)～綾部駅 所要時間:約2時間 運賃:片道 1,320円

<行き>

10:07 京都 JR 山陰本線快速「園部」行
↓ (10:14「円町」より乗車可)
10:43 園部 JR 山陰本線普通「福知山」行
↓
11:52 綾部

<帰り>

16:07 綾部 JR 山陰本線普通「園部」行
↓
17:15 園部 JR 山陰本線快速「京都」行
↓ (17:43「円町」にて下車可)
17:52 京都

応募方法

(1)申し込み方法

「あやべ里山再生プロジェクト」申し込みフォームからエントリーしてください。

(2)選考について

応募者が定員(15名)を超えた場合、先着順で受付をします。

問い合わせ

立命館大学サービスラーニングセンター(担当：白井)

[衣笠]〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 学而館 1 階

TEL:075-465-1952 FAX:075-465-1982

[BKC]〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1 アドセミナリオ 1 階

TEL : 077-561-5910 FAX : 077-561-5912

E-mail: ritsvc@st.ritsumei.ac.jp

URL: <http://www.ritsumei.ac.jp/slc/>